

JGKA 管理番号	事故発生日	事故公表日	品名	事故内容	被害状況		事故発 生場所	経済産業省 の調査結果	製品事故判定第三者委員会	事業社名	機種・型式	備考
					物的被害	人的被害						
A2K1100026	2011/12/21	2012/02/08	石油ふろがま	浴槽に水を張らずにふろがまのスイッチを入れたため空焚きとなり、上部の循環パイプより火が出た。水をかけて消火した。空焚き防止装置のついていない古い製品であった。(バーナーは空焚き防止装置対応のものに交換されていたが缶体に対応していなかったため機能しなかった。)	缶体空焚き、上部循環パイプ焼損。	なし	北海道					24年以上使用
A2K1100025	2011/12/13	2012/02/08	石油ふろがま	午後5時頃、水を入れてすぐ(水がたまらないうち)浴室タイマーでスイッチを入れた。5分ほどして、居間にて、浴室の方から水蒸気(煙)が出ていて気付いた。設置工事の不具合(空焚き防止装置のない缶体に、空焚き防止装置付きのバーナーを組み付けた)が原因という結論。	機器焼損、接続循環パイプ溶解、木造壁1.5m2焼損	なし	長野県					24年以上使用
A2K1100024	2011/11/15	2012/02/08	石油小型給湯機	器具内部の焼損事故	機器内部の一部焼損と壁の汚損	なし	大分県					リコール実施済
A2K1100023	2011/11/07	2012/02/08	石油ふろがま	浴槽に水を入れずにタイマーをセットし運転を始めた。その後、屋外のふろがまより煙が上がり、浴室のシャワーで消火した。約10年前のバーナー故障により、組み合わせの異なるバーナーを購入し、使用者自ら取付けた。	機器空焚きと循環パイプ焼損	なし	神奈川県					20年以上使用
A2K1100022	2011/10/31	2012/02/08	石油小型給湯機	当社メンテナンス会社が修理訪問したところ、器具内部のバーナー部が焦っていた。	器具内部のバーナー部が焦っていた。	なし	北海道苫前郡					
A2K1100021	2011/08/28	2012/02/08	石油給湯機付ふろがま	リモコンの電源が入らないとの修理依頼により、当社メンテナンス会社が現場確認したところ、器具内部の電装基板の一部が焦っていた。	器具内部の電装基板の一部が焦げた。	なし	島根県					
A2K1100020	2011/03/31	2012/02/08	石油ふろがま(薪兼用)	18時30分頃に風呂をたくため、ふろがまのタイマーを10分間だけ稼働するよう設定し点火、その後、数回同様の設定でバーナーを稼働させ、最終19時25分頃バーナーを点火。約6分後、ふろがま直前に設置していた住宅用火災警報器が鳴動。ふろがま周辺から炎が上がっていた。ゴムホースから漏れたと考えられるが、バーナー下に油漏れがあり、それが何らかの原因で燃えたと考えられる。	器具焼損、天井焼損(0.71㎡)、壁面煤付着	なし	京都府					製造後24年経過
B1K1100019	2011/03/17	2012/02/08	石油ファンヒーター	給油後カートリッジタンクを当該製品へセットしようとしたところ、灯油がかかり当該製品から出火。	家屋全焼	気管熱傷で入院	金沢市					
A2K1100018	2011/06/01	2011/07/21	石油ファンヒーター	使用中の石油ファンヒーターから煙が出た為、家人が電源を切って給油タンクを抜き、消防へ連絡したとのこと。原因調査中。	なし	なし	愛知県	---				
B1K1100017	2011/05/14	2011/07/21	石油給湯機	リコール対象製品において内部焼損した	器具焼損	なし	三重県	---				
XXX1100016	2011/03/30	2011/07/21	石油ファンヒーター	(消防が当事者から聴取した内容)当該製品正面付近で寝ていて気が付いたら布団とひげが燃えていた。	住宅全焼、機器焼損	火傷(軽傷)	福井県	---				NITE北陸支所と当該製品を確認し、問題は認められなかった。
XXX1100015	2011/03/17	2011/07/21	石油ファンヒーター	製品を運転したままで、給油したカートリッジタンクを運んできたが、灯油が製品にこぼれて引火した。	機器焼損	なし	広島県	---				
XXX1100014	2010/01/07	2011/04/12	石油ファンヒーター	「吹出口から白煙と炎がでた」と問い合わせがあった。当該機を確認したが着火タイミングの遅れにより白煙が出たと推定され、炎が出た痕跡は認められなかった。	なし	なし	大阪府	---				
XXX1100013	2011/03/13	2011/04/12	油焚き温水ボイラ	運転スイッチを入れた後暫くして配管保温材と近傍にあったマットレスが焼損した。	配管保温材と近傍にあったマットレスが焼損した。	無	千葉県	---				

※1 A2:重大製品事故以外の製品事故

※2 B1:「A製品事故」以外の事故で、危害が「A1、重大製品事故」と同じもの

※3 B2:「B1」以外の事故

JGKA 管理番号	事故発生日	事故公表日	品名	事故内容	被害状況		事故発 生場所	経済産業省 の調査結果	製品事故判定第三者委員会	事業社名	機種・型式	備考
					物的被害	人的被害						
A2K1100012	2011/01/27	2011/04/12	石油ファンヒーター	12/3購入。毎日タイマーで使用1/27起きると、煙が出ていた。スイッチが切れないのでプラグを抜いた。フローリングが焦げ、壁や衣服に臭いが付いた。	フローリングが焦げ、壁や衣服に臭いが付いた。	無し	北海道	---				
A2K1100011	2011/02/14	2011/04/12	密閉式石油ストーブ	朝7時前に、職員が複数台ある暖房機の運転スイッチを入れて30分位経過後に火災報知器がなったため確認したところ、遊戯室から出火していることに気付いた。	保育園施設約400㎡焼損。(全体の約半分)	なし	山形県	---				
B2K1100010	2011/01/23	2011/04/12	石油ストーブ(開放式)	石油ストーブの下部から灯油が漏れてきたため家人が給油タンクを抜いたところ、給油タンクの口金が外れて灯油が漏れ引火した。給油タンク口金の締め付け不足があったと推定され家人の不注意による事故と判断された。	木造2階建住宅が一部焼損(1階約50㎡、2階約30㎡)	なし	大阪府	---				
B1K1100009	2011/1/00	2011/04/12	石油ファンヒーター	ガソリンを誤って使用して火災	不明	なし	岡山県	---				
B1K1100008	2011/01/28	2011/04/12	石油ファンヒーター	石油ファンヒーターを二時間程使用していたところ、部屋にあった殺虫剤のスプレー缶が破裂。	家の窓が割れ、サッシも変形。壁・天井が破損。スプレー缶の爆風と一緒に着火し、D VDプレーヤー・パソコン・カーペット・畳(1枚)が燃えた。	やけど(みずぶくれ)をした。	大阪府	---				
A2K1100007	2011/01/18	2011/04/12	石油ファンヒーター	カーペットと畳が焦げた。	カーペットと畳が焦げた。	無し	岩手県	---				
A2K1100006	2011/01/19	2011/04/12	石油ファンヒーター	2階で使用後1~2時間で本体より黒煙が発生。本体付近を中心に2階の部屋に煙が充満し、壁に汚れを生じた。	壁に汚れを生じた	なし	北海道	---				
B1K1100005	2011/01/30	2011/04/12	石油ふろがま(薪兼用)	帰省した孫が風呂を沸かそうとして、1m40cmの竹をくべたが、燃えていなかったようなので、そのまま外出したところ、火災が発生した。1m40cmの竹をくべたため焼却口の蓋が開いたままの状態であった(約70~80cmはみ出る)。加えて強風でもあったため、燃っていたものが燃えて周囲の可燃物に燃え移ったと判断。	家屋全焼	なし	熊本県	---				
B1K1100004	2011/01/11	2011/02/08	石油ファンヒーター	カートリッジタンクに給油後、タンク口金を締めていなかったため外れ、運転させたままの石油ファンヒーターに灯油がかかり火災にいたったもの。	床の一部焦げ、製品焼損	なし	大分県	---				
B1K1100003	2011/01/11	2011/02/08	石油ふろがま(薪兼用)	風呂がぬるい為、ご主人がスイッチを入れたが、温まらない為、奥様が釜を確認したところ、燃焼室いっぱい薪や新聞があり、バーナーが燃えていなかったため、新聞を取り出すと一気に火の手が上がった。異常に多くの薪や新聞を投入した為に、スイッチを入れてもバーナーが着火しない状態で灯油が薪、新聞に浸み込み、更に灰出し口から前面に流れ出た。また、燃焼筒を伝いバーナー内に入った灯油が配線取出口から地面に流れ出た。新聞を取り出すときにスイッチが入った状態であった為、バーナーが正常に運転・燃焼したことで事故になったと判断。	機器焼損、壁の一部焼損	なし	長野県	---				約3年使用(缶体は1997年製造)

※1 A2:重大製品事故以外の製品事故

※2 B1:「A製品事故」以外の事故で、危害が「A1、重大製品事故」と同じもの

※3 B2:「B1」以外の事故

JGKA 管理番号	事故発生日	事故公表日	品名	事故内容	被害状況		事故発 生場所	経済産業省 の調査結果	製品事故判定第三者委員会	事業社名	機種・型式	備考
					物的被害	人的被害						
B1K1100002	2011/01/04	2011/02/08	石油ふろがま	ふろがまのタイムスイッチを50分にセットした。約40分後に近隣の方が出火に気づいた。空焚き防止装置のない古い製品であったことと、使用者(認知症)が浴槽の水位を確認せずにふろがまのスイッチを入れたため空焚きとなった。	3棟全焼、2棟延焼、山林多少(杉を19本程度)	なし	福島県	---				約33年使用
A2K1100001	2011/01/03	2011/02/08	石油ファンヒーター	夜使用中に突然煙が上がり、製品自体熱くなっていた。電源を止め冷えてから本体をどかしたらカーペットが焦げていた。	カーペット	無し	埼玉県	---				